

金融市場NOW

# 英国総選挙 保守党の単独過半数獲得か

## 野党勢力は下馬評を覆すことができるか

- ▶ 英国総選挙の選挙戦がスタート。高い支持率を得ている与党：保守党の単独過半数獲得の可能性も囁かれるが、野党勢力は事前予想が覆された前回選挙の再現を目指す。
- ▶ 市場は保守党が単独過半数を獲得、想定通りのEU離脱となることで不透明感が払拭されることを期待か。

### ～支持率では離脱態度を明確にする保守党有利～

- 12月12日に投開票される英国総選挙は本格的に選挙戦がスタートしました。世論調査(11月19日公表)では、保守党の支持率が42%と2位労働党に12ポイントの差をつけています(図表1)。英国は1選挙区1名を選出する単純小選挙区制を採用しており、一般的に大政党が有利とされている制度であることから、保守党が単独で過半数を獲得する可能性も囁かれています。
- 与党：保守党が支持率でリードする中、EU(欧州連合)残留を公約とする自由民主党、緑の党などの野党は、同一選挙区に候補者を出さないなどの選挙協力を行っています。最大野党の労働党は、残留を選択肢とする2度目の国民投票実施を公約としていますが、離脱派、残留派が混在しており、党の態度を明確にしていません。

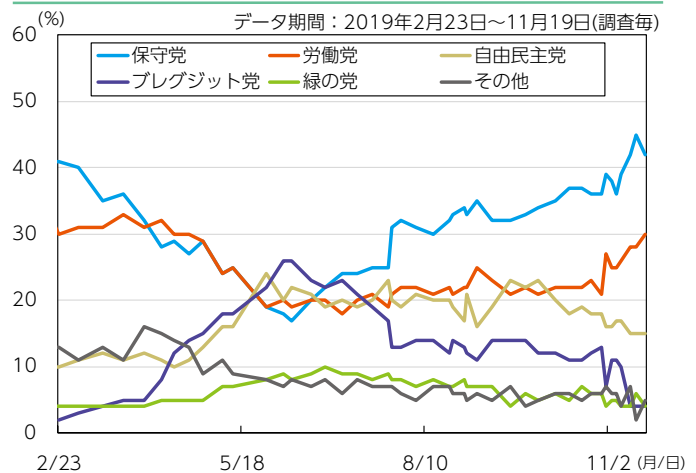
### ～有権者の関心は離脱問題が1番だが～

- 選挙に関する世論調査(複数回答可)では有権者の約7割が離脱問題を重要な課題とし、最大の関心事であることは明白ですが、3～4割の有権者はヘルスケアや経済も重要な課題と捉えており、各党は離脱問題以外の政策も積極的にアピールしています。前回2017年の選挙において離脱問題を最優先とした選挙戦を展開した保守党に対し、生活環境の改善など“暮らし”に重点を置いた労働党が若者から支持を得て、保守党圧倒的有利の下馬評を覆した例が、背景にあると思われます。離脱問題のみに焦点を置いた選挙戦を展開することに各党はリスクが大きいと感じているようです。
- 前回選挙では650選挙区のほぼ1/4の選挙区で10ポイント以下の僅差で勝敗が決まっており、うち51議席では2ポイント以下(1,000票程度)の僅差で勝敗が決まりました。ロンドンの一部やスコットランドの選挙区で接戦が想定されています。今回も接戦が予想され、直前の予想を覆すような選挙結果となることも否定できません。

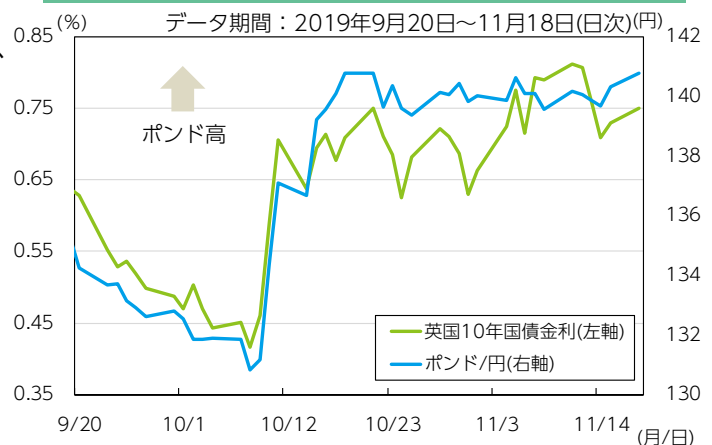
### ～市場は保守党圧勝を求めるか～

- 保守党が単独過半数を獲得し、離脱期限の2020

図表1：世論調査(支持政党)



図表2：英国金利とポンドの推移



出所) 図表1はYouGov、図表2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

年1月31日に予定どおり離脱することが不透明感の払拭となり、市場が期待している結果であると思われます。18日の英国市場では、保守党の高い支持率を受けて、リスク選好の動きから金利は上昇(価格は下落)し、ポンドは買われました(図表2)。残留支持の野党連合による政権獲得というシナリオも、合意なき離脱リスクの低下という面で、市場は好感すると思われますが、2度目の国民投票実施を巡る各党の思惑から混乱も予想されます。議席が分散し不安定な政権誕生の場合には、合意なき離脱リスクを巡り一喜一憂する相場展開が継続するものと思われます。

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>